

SDGs 未来都市選定証

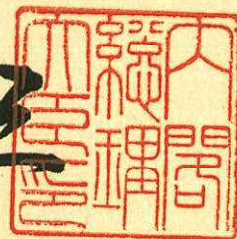
愛知県名古屋市

貴市の提案は、我が国におけるSDGs
(持続可能な開発目標)の達成に貢献する優
れたものと認められますので、SDGsの達
成に向けた今後の取組を奨励し、ここに貴市
がSDGs未来都市であることを証します

令和元年7月1日

内閣総理大臣

安倍晋三





令和元年 7 月 1 日

市政記者クラブ 様

総務局企画部企画課

担当：隅田・吉田

電話：972-2207

名古屋市が「SDGs 未来都市」に選定されました！

国が自治体による SDGs の達成に向けた取り組みを公募し、優れた取り組みを提案する都市を選定する「SDGs 未来都市」について、この度、選定結果の公表があり、本市が「SDGs 未来都市」として選定されましたので、お知らせいたします。

本市の提案概要

- ・ 現在策定を進めている次期総合計画とともに SDGs を推進
- ・ 経済・社会・環境の三側面において、イノベーション・先進モビリティ・低炭素などに関する取り組みを進めることにより、アジア競技大会の開催やリニア中央新幹線の開業を見据え、環境と先進モビリティによる高い利便性が調和し、誰もが安心して活動できる都市を目指す

⇒ SDGs 未来都市 ～世界に冠たる「NAGOYA」～ の実現へ

【持続可能な開発目標（^{エスディージーズ}SDGs : Sustainable Development Goals）とは】

平成 27 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載されている、2030 年を期限とする国際社会全体の包括的な 17 の目標。

「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組むものとされる。



【SDGs 未来都市とは】

SDGs の理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるもの。

公募

2019年度

SDGs未来都市・
自治体SDGsモデル事業



提案受付期間 2019年2月20日(水)～3月6日(水)正午

公募対象 都道府県及び市区町村（共同申請可）

申請方法 下記URLまたは、内閣府から各自治体の地方創生担当窓口宛に別途ご案内している提案書類に必要事項を記載のうえ、内閣府担当に郵送等及び電子メールにてご提出ください。

http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/kankyo/teian/sdgs_2019sentei.html

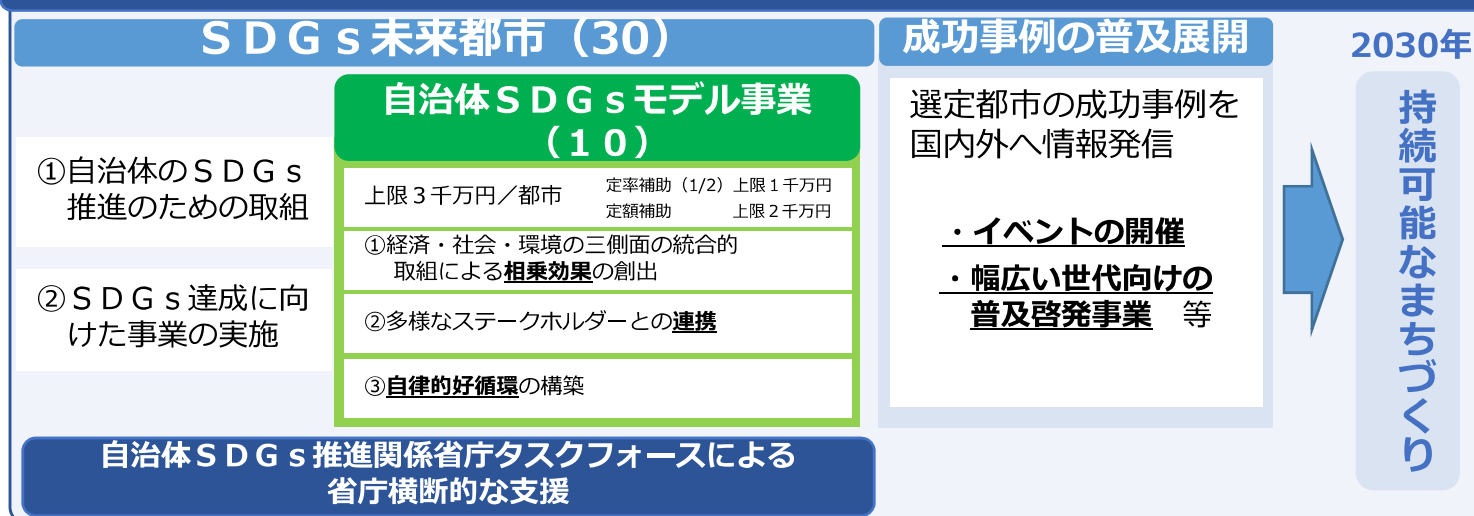
内閣府では、自治体によるSDGsの達成に向けた取組を「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」として選定するための公募を行っています。

積極的なご提案をお待ちしております。

◆事業概要について

2019年度も引き続き、自治体によるSDGsの達成に向けた取組を公募し、優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として**最大30程度選定**し、自治体SDGs推進関係省庁タスクフォースにより強力に支援します。また、特に先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として**10程度選定**します。これらの取組を支援するとともに、成功事例の普及展開等を行い、地方創生の深化につなげていきます。

「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」における取組



地方公共団体におけるSDGsの達成に向けた取組の推進は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略2018 改訂版」（平成30年12月21日閣議決定）及び「SDGsアクションプラン2019」（平成30年12月21日持続可能な開発目標（SDGs）推進本部決定）における「『日本のSDGsモデル』の方向性」において位置付けられた施策です。

◆今後のスケジュールについて

2019年1月28日	募集要領公表
2019年2月20日～3月6日正午	提案受付期間
2019年5月～6月	「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」の選定

お問合せ先

内閣府地方創生推進室
TEL : 03-5510-2175
MAIL : g.Local-governments-SDGs@cao.go.jp